

古典文法・助動詞⑤「す、さす、しむ」【解答】

【練習1】

1 (口語訳) 育てさせる

(文法的説明) 使役の助動詞「す」の終止形
「す」が単独で用いられて使役になる例。

2 (訳) 包ませない

(説) 使役の助動詞「す」の未然形
「す」が単独で用いられて使役。

3 (訳) 和歌を作らせるけれども

(説) 使役の助動詞「す」の已然形
「す」が単独で用いられて使役。

4 (訳) 付けさせる

(説) 使役の助動詞「さす」の終止形
「さす」が単独で用いられて使役。

5 (訳) 探させるが

(説) 使役の助動詞「さす」の已然形
「さす」が単独で用いられて使役。

6 (訳) 私にしばらくの時間を得させよ(与えよ)。

(説) 使役の助動詞「さす」の命令形
「さす」が単独で用いられて使役。

7 (訳) 闘わせて

(説) 使役の助動詞「しむ」の連用形
「しむ」が単独で用いられて使役。

8 (訳) 喜ばせるのは

(説) 使役の助動詞「しむ」の連体形
「しむ」が単独で用いられて使役。

9 (訳) 心を痛ませる(苦しめる)のは

(説) 使役の助動詞「しむ」の連体形
「しむ」が単独で用いられて使役。

10 (訳) お笑いになる

(説) 尊敬の助動詞「す」の連用形
「せ給ふ」の形で尊敬になる例。

11 (訳) お泣きになった

(説) 尊敬の助動詞「す」の連用形
「せ給ふ」の形で尊敬。

12 (訳) お入り下され

(説) 尊敬の助動詞「す」の連用形
「せ給ふ」の形で尊敬。

13 (訳) お生まれになった

(説) 尊敬の助動詞「さす」の連体形
「させ給ふ」の形で尊敬になる例。

14 (訳) 貝合わせをなさろう・お集めになる

(説) 尊敬の助動詞「さす」の連用形
「二つとも」させ給ふ」の形で尊敬。

15 (訳) お作りになった

(説) 尊敬の助動詞「しむ」の連用形
「しめ給ふ」の形で尊敬になる例。

16 (訳) 行いなさった

(説) 尊敬の助動詞「しむ」の連用形
「しめ給ふ」の形で尊敬。

17 (訳) 帝もお出かけになる

(説) 尊敬の助動詞「しむ」の連用形
「しめ給ふ」の形で尊敬。

18 (訳) 帝もお笑いになる

(説) 尊敬の助動詞「す」の連用形
「せおはします」の形で尊敬になる例。

19 (訳) 取りにお入りになった

(説) 尊敬の助動詞「す」の連用形
「せおはします」の形で尊敬。

20 (訳) お尋ねになって

(説) 尊敬の助動詞「す」の連用形
「せおはします」の形で尊敬。

21 (訳) 出なさって

(説) 尊敬の助動詞「さす」の連用形
「させおはします」の形で尊敬になる例。

22 (訳) 通り過ぎなさったようだ。

(説) 尊敬の助動詞「さす」の連用形

「させおはします」の形で尊敬。

23 (訳) おもしろがりなさった

(説) 尊敬の助動詞「さす」の連用形
「させおはします」の形で尊敬。

24 (訳) 従者に歌わせなさる

(説) 使役の助動詞「す」の連用形
「す」の前に「隨身に」とあり、「誰々に…させる」の形で使役になる例。

25 (訳) 人々に和歌を作らせなさる

(説) 使役の助動詞「す」の連用形
前に「人々に」とあり、「誰々に…させる」の形で使役。

26 (訳) 献上させなさる

(説) 使役の助動詞「す」の連用形
前に「召し集めて」とあり、「誰それ呼び集めて…させる」と使役の形。

27 (訳) 整えさせなさる

(説) 使役の助動詞「さす」の連用形
前に「召して」とあり、「誰々を呼んで…させる」と使役の形。

28 (訳) させなさる

(説) 使役の助動詞「さす」の連用形
前に「召して」とあり、「誰々を呼んで…させる」と使役の形。

29 (訳) 献上させなさった

(説) 尊敬の助動詞「しむ」の連用形
「召して」に続き「しむ」が用いられ、「誰々を呼んで…させる」と使役の形。

30 (訳) 多く討たれ

(説) 使役の助動詞「す」の連用形
軍記物の「す」を受身に解釈する例。

31 (訳) 家来を討たれて

(説) 使役の助動詞「す」の連用形
軍記物の「す」を受身に解釈する例。

32 (訳) 兄を討たれて

(説) 使役の助動詞「す」の連用形

軍記物の「す」を受身に解釈する例。

33 (訳) 源太を討たれて

(説) 使役の助動詞「す」の連用形
軍記物の「す」を受身に解釈する例。

34 (訳) 射られて

(説) 使役の助動詞「さす」の連用形
軍記物の「さす」を受身に解釈する例。

35 (訳) 馬の腹を射られて

(説) 使役の助動詞「さす」の連用形
軍記物の「さす」を受身に解釈する例。

36 (訳) 首の骨を射られて

(説) 使役の助動詞「さす」の連用形
軍記物の「さす」を受身に解釈する例。